



新型コロナウイルス感染症 拡大防止のために

議会インターネット中継の活用を!

議会中継ページへ(ライブ中継、録画中継)

https://smart.discussvision.net/smart/tenant/tomigusuku/WebView/rd/council_1.html

議会傍聴を希望する方は

- ①非接触型体温計を使用した検温
(37.5℃以上は入場を辞退いただく)
- ②傍聴受付(緊急連絡先の申告)
- ③マスク着用、手指消毒し、
傍聴席へ
- ④間隔を空けて着席
(傍聴席では私語を控える)



CONTENTS

6月定例会審議結果	2~5
7月臨時会審議結果	6~7
一般質問	8~15
豊見城市議会における新型コロナウイルス 感染症対策の徹底について	16~17
議会の傍聴について(お願い)等	18

9月定例会 9月8日開会

会期日程は、決定次第ホームページに掲載します。
詳しくは、議会事務局 (TEL. 098-850-0025)
までお問い合わせください。

6月定例会の審議結果



- 予算案 3件
- 条例案 8件
- その他議案 6件
- 報告 6件
- 意見書案 5件
- 請願 4件
- 陳情 2件

令和2年6月定例会は、6月9日（火）～6月26日（金）までの18日間の会期で開催されました。議案等を審議し、議決しましたので、その一部を紹介します。他の議案等の審議結果については、豊見城市議会ホームページよりご覧ください。

豊見城市議会

検索



審議結果



予算案

議案第31号

令和2年度豊見城市一般会計補正予算（第1号）

修正可決

本修正案は、歳入の16款2項1目 不動産売払収入2億8,390万円を全額0円とし、それに伴う歳入額（18款2項1目 財政調整基金繰入金）や歳出額（基金への積立金）を調整する内容となっています。

議案第42号

令和2年度豊見城市一般会計補正予算（第2号）

原案可決

豊見城市新型コロナウイルス感染症緊急経済対策（第2弾）【総額7億9,102万9千円規模】に伴う補正予算となっています。

○主な追加事業一覧

1 教育対策

- ① 公立学校情報機器整備事業（GIGAスクール関係）
ICTの活用により、すべての子供たちの学びを保障できる環境を早期に実現するため、市内の児童生徒全員に1人1台の学習用端末を整備する。
- ② GIGAスクールサポーター配置事業
学校におけるICT整備の初期対応について、技術的な側面から支援を行うため、GIGAスクールサポーターを配置する。
- ③ 豊見城市学力強化支援事業
市内中学校に通う3年生の学習支援を行い、新型コロナウイルスの影響により休校となった期間の学習の遅れを取り戻し受験対策へと繋げる。
- ④ 就学援助（新型コロナウイルス対策）事業
新型コロナウイルス感染症により影響を受けた世帯を対象に、就学援助の審査を行い、支援の必要な世帯に対しては給食費等の援助を行う。
- ⑤ 学校臨時休業対策費補助金
令和2年3月の臨時休業期間の学校給食費について、学校設置者が保護者への返還や食材のキャンセル費等に要した費用に対して負担を行う。

2 子ども対策

- ① 特別定額子育てスタート応援給付金事業
国の特別定額給付金の対象とならない令和2年4月28日から令和3年3月31日までに出生した新生児に対して5万円/人を支給し、子育てをスタートする世帯の家計支援を図る。（※新生児の母親が令和2年4月27日時点で本市に住民登録があり、新生児の住民登録時まで引き続き本市に住民登録がされている場合に限る。）
- ② 放課後児童健全育成事業（臨時休業対応）
新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校の臨時休業により、放課後児童クラブにおいて平日午前中から開所するための経費の補助及び小学校の臨時休業期間に利用者に対する通所自粛を要請したことにより、利用者が通所自粛した期間の日割り利用料等の補助。

3 経済対策

- ① 感染予防対策推進事業
沖縄県新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン等に基づき、業種別のガイドラインの作成と、それを実行している事業者に対して、市内1事業所あたり一律5万円の助成金と感染予防対策実施済み認定ステッカーを進呈する。
- ② 事業所応援消費喚起推進事業
市内の登録事業所で利用可能なクーポン券【1世帯あたり5,000円分（500円×10枚）】を全世帯に配布し、市内事業所の売上回復を支援する。

4 健康対策

- ① 指定避難所等における感染拡大防止対策事業
台風や大規模災害発生時における指定避難所等の避難者の衛生環境対策を行うことにより、市民が安全に安心して避難できるよう対策を講じる。
- ② 放課後児童健全育成事業（感染拡大防止対策）
放課後児童クラブにおける感染拡大防止対策に係る経費への補助。
- ③ 保育対策総合支援事業（感染拡大防止対策）
保育所等における感染拡大防止対策に係る経費への補助。
- ④ 地域子育て支援拠点事業（感染拡大防止対策）
子育て支援センター3事業所における感染拡大防止対策に係る経費への補助。
- ⑤ 妊婦感染予防対策事業
新型コロナ感染症対策として、妊婦へ消毒ジェル（携帯用）を配布する。
- ⑥ 図書消毒機整備事業
安全・安心な図書を提供するため市立中央図書館へ図書消毒機を整備する。

5 その他経済対策

- ① 住宅確保給付金（個人向け家賃補助）
給付要件の拡充（新型コロナウイルスの影響による減収等）に伴う、受給者増に対応した増額補正。

その他議案

承認第1号 専決処分[※]の承認を求めることについて

承認

豊見城市新型コロナウイルス感染症緊急経済対策（第1弾）を緊急に実施するため、令和2年度一般会計予算を補正する必要が生じたが、議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであるため、専決処分を行い、議会で承認されました。

○主な事業一覧「豊見城市新型コロナウイルス感染症緊急経済対策（第1弾）」

- ・子育て応援一時給付金事業
国が行う「子育て世帯（0～15歳）への臨時給付金1万円/人」に加えて1万円を上乗せして支給し、子育て世帯の生活の安定を図る。
- ・ひとり親世帯子育て応援給付金事業
ひとり親世帯（児童扶養手当受給者0～18歳）の児童約1,600人に対して1万円/人を支給し生活の安定を図る。
- ・認可外保育施設応援事業
認可外保育園が登園自粛を行った利用者の保育料を減免した場合、当該減免相当額を助成する。
- ・豊見城市中小企業者支援給付金
新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少し、金融機関と融資の契約をした事業所に対し、融資決定額の1%（上限10万円）を給付する。
- ・水道基本料金減免
全市民・事業所を対象に上水道基本料金の5割減免を行う。
- ・医療従事者等マスク配布事業
医療機関に対して、緊急的に必要となる医療従事者用マスクを1万枚配布する。
- ・新型コロナウイルス感染症緊急雇用対策事業
新型コロナウイルス感染症により影響を受けた方を対象として緊急的に雇用する。
- ・新型コロナウイルス総合相談体制強化事業
市商工会の緊急相談窓口設置に係る費用に対して補助する。新型コロナウイルス感染症に関する総合相談窓口を専門職を配置する。

※専決処分とは・・・議会が議決すべき事件について、長が議会に代わってこれを処分することをいう。専決処分ができるのは、法律に規定がある場合と、議会の議決により委任された場合とがある。

条例案

議案第39号 豊見城市立与根体育施設の設置及び管理に関する条例の廃止について

否決

与根体育施設設置地において、与根西部土地区画整理組合により土地区画整理法第98条の規定による仮換地指定がなされたことに伴い、条例の廃止について提案され、否決となりました。

議案第34号 常勤特別職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正について

原案可決

常勤特別職員の給料月額減額措置を行うため、議案が上程され、可決されました。

7月～8月の2か月間の給与を、市長が50%減額、副市長・教育長が25%減額となっています。減額された金額は、豊見城市新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に充てられました。

議員提出議案第2号 豊見城市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

原案可決

議員の議員報酬月額減額措置を行うため、議員提案がなされ、全会一致で可決されました。

7月～8月の2か月間の議員報酬を、10%減額となっています。減額された金額は、豊見城市新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に充てられました。

人事案

同意案第3号 教育委員会委員の任命について

同意

備瀬 洋一氏を教育委員会委員に任命することについて同意しました。

請願・陳情

請願第2号

市道108号の滑り止め・擁壁・側溝整備の要請（請願）

一部採択

請願第3号

市道107号線金良37番地カーブミラーの設置要請（請願）

採 択

請願第4号

字金良28番地・29番地 地先道路整備要請（請願）

採 択

請願第6号

市道171号線字金良4番地・5番地地先にカーブミラーの設置要請(請願)

採 択

陳情第2号

国民健康保険料（税）および介護保険の減免制度の拡充など新型コロナウイルス感染症に係る県民生活支援のための陳情書

採 択

陳情第3号

沖縄県における通院のこども医療費助成制度の早期拡充を求める陳情書

採 択

意見書案

意見書案第3号

国民健康保険料（税）および介護保険の減免制度において、国の財政支援で拡充の継続を求める意見書

原案可決

意見書案第4号

新型コロナウイルス感染症に係る生活支援のための自治体職員の増員へ国の支援を求める意見書

原案可決

意見書案第5号

沖縄県における通院のこども医療費助成制度の早期拡充を求める意見書

原案可決

意見書案第6号

こども医療費助成制度の改善を求める意見書

原案可決

意見書案

意見書案第2号

インターネット上における人権を保護するための法整備を求める意見書

原案可決

インターネット上における人権を保護するための法整備を求める意見書

2020年5月23日、女子プロレスラーの木村花さんが22歳の若さで逝去された。原因はSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）上での誹謗中傷の書き込みにより精神的に追い詰められたことによるものである。

平成時代に、携帯電話とインターネットが普及したことにより、生活の利便性が向上し、日常生活に欠かせないものになった。総務省の令和元年版情報通信白書によると、2018年の個人によるインターネット利用率は79.8%であるが、13歳から59歳までの各階層では9割を超えている。また、SNS利用状況は60.0%、対前年比5.3%増加となっており、SNSを利用した情報収集及び情報発信が身近なコミュニケーション手段として急速に浸透している。

一方で、匿名性による気楽な情報発信が可能であることから、特定の個人を対象とした誹謗・中傷や、個人情報に掲載するといったプライバシーの侵害等が発生している。これらインターネット上に流通する人権侵害情報は、伝播性が高く、一度公開された情報は完全に消すことが出来ないことから、被害者は精神的に追い詰められ、今般の木村花さんのような痛ましい被害が発生している。

法務省によると、平成31年及び令和元年におけるインターネット上の人権侵害情報に関する人権侵犯事件は1,985件（対前年比3.9%増加）で、平成29年に次いで過去2番目に多い件数を記録している。

人権侵害への対策としては、平成14年5月に、「プロバイダ責任制限法」（特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律）が施行され、被害者がプロバイダ（インターネット接続業者）等に対して、インターネットの掲示板上の書き込み記事の削除や書き込みをした者（発信者）の情報開示を求めることができるようになったものの、裁判手続き等に時間を要することや、投稿者が特定できない事例が増えている。

また、法務省の人権擁護機関（法務局・地方法務局）の援助策は、あくまでも被害者からの相談に対して、削除依頼等の具体的な方法についての助言が基本となっている。被害者自らが被害を回復することが困難な事情が存在しない限り、人権擁護機関が被害者に代わって削除要請することはない。これでは、精神的に追い詰められた被害者に対する救済策としては不十分である。

なお、SNS利用状況は増加傾向にあることから、若年世代を加害者にさせないためにも、中・高校生のうちから情報発信に関する教育の充実を果たす必要がある。加えて、誹謗中傷のコメントに対して、サイバーパトロール等を強化する必要がある。

よって、国においては、被害者感情に寄り添い、インターネット上における人権を保護するための法整備を速やかに行うことにより被害者支援策を充実させると共に、若年世代に対する情報発信に関する教育の充実、サイバーパトロールの強化等を図るよう、下記事項について、強く要望する。

記

1. 発信者の開示情報として、メールアドレス、IPアドレス、電話番号を加えること。
2. プロバイダ等に対する開示請求の際、費用をかけ弁護士に依頼しなくても開示請求ができるよう、その手続きを簡略化すること。
3. 被害者等からの削除要請に対して、即座に応じないプロバイダ等に対しては厳罰化を持って臨むこと。
4. 誹謗中傷のコメントに対して、AIによるサイバーパトロールを強化することで、自動的に警告及び削除できるシステムの導入を図ること。

以上、地方自治法99条の規定により意見書を提出する。

令和2年6月9日

沖縄県豊見城市議会

あて先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、法務大臣、文部科学大臣、国家公安委員会委員長

議案等に対する議員の賛否一覧（全会一致を除く）【令和2年6月定例会】

議案	件名	議決結果	保和会					ZERO				公明党		日本共産党			真新会						
			徳元	新垣	川満	宣保	大田	外間	赤嶺	比嘉	新垣	宣保	楚南	大田	波平	仲田	大城	儀間	新垣	瀬長	真栄里	瀬長	要
議案第31号	令和2年度豊見城市一般会計補正予算（第1号）	修正可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	×	×
		修正部分を除く原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	豊見城市立と根体育施設の設置及び管理に関する条例の廃止について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	○	○	○	○	○	○	○	欠

※「○」賛成、「×」反対、「欠」欠席、「除」除斥、「退」退場の意思表示をした上で退場、「一」議場に不在、「議」議長
 ※議長の場合、過半数議決については、議決に加わる権利（表決権）はなく、可否同数の場合に決定する権利（裁決権）があります。特別多数議決で法定されたものは議長にも表決権があります。

7月臨時会※の審議結果（1件）

審議結果



※臨時会とは・・・議会には、定例会と臨時会があり、定例会については、条例及び規則において、回数及び招集時期（年4回、3月・6月・9月・12月）が定められています。
臨時会は、突発的事情等により、次の定例会を待つことのできない必要が生じた際に、特定の事件に限ってこれを審議するために、招集されます。

条例案

議案第43号

豊見城市立与根体育施設の設置及び管理に関する条例の廃止について

否 決

「豊見城市立与根体育施設の設置及び管理に関する条例の廃止について」の議案は、令和2年3月定例会、6月定例会に上程されましたが、いずれも、否決となっていました。

本議案は、与根体育施設がある市所有の土地を、沖縄県と7月中に売買契約を締結するために、「豊見城市立与根体育施設の設置及び管理に関する条例」を廃止する必要があることから提案されました。

同土地は、沖縄県が再生医療産業の拠点として、細胞培養加工施設の建設を計画しており、7月15日の全員協議会において、「豊見城市与根西部地区新産業拠点地区における再生医療産業拠点形成計画について」の議題で、議員に対し説明がありました。

本会議では、賛成討論、反対討論があり、採決の結果、一覧表のとおり、賛成少数で否決となりました。

※の数字は、各議員の討論に立った場面の時間です。

討論は、要約、抜粋となっています。全ての内容については、議会中継「令和2年第3回臨時会」よりご覧ください。

豊見城市議会中継

検索



議会中継

反対討論（要約・抜粋）

【大田善裕】（※1：57：00～）

「地方公共団体には、法律の定めるところにより、その議事機関として議会を設置する」と日本国憲法第93条には、そう明記されており、議会とは、住民の直接選挙により選出され、重い負託を受けた議員で構成される合議体であり、議会は、市長をはじめとする執行機関から提出される市の予算、決算、条例の制定・改廃、市が締結する契約など、重要な案件を審議し、住民を代表する機関として、その可否を議決し、豊見城市の意思を決定する。今年3月の定例会での否決、のち6月の定例会においても市議会の場において、同様の審判が下されており、ここまで日を経ずして、今般の臨時議会において三たび目の当議案上程が強行されたことは、主催者の代表である議会の意思決定を真っ向から否定する暴挙であり、「豊見城市民の住民自治」が危機的状況に陥っていることに私たちは、警鐘を鳴らさなければなりません。住民自治ならびに議会の尊厳を軽視するかのような、今回の行いに強く抗議をします。市は過去、幾度か「民間への売却等」を理由に県の誘いを断った経緯があり、この方針を転換するには、昨年12月4日に建設場所を決定し、県と市長とが同意をする前に、市は市民や市議会への理解を求める「道義的説明責任」を果たさなければならなかったと真摯に認識すべき。市議会は、条例廃止の先にある県施設の説明や再生医療産業の可能性、また具体的な計画の内容とスケジュールなど、再三にわたり求めてまいりましたが、市は「細胞培養加工施設は、直接の議案ではなく、5千平米未満の土地の売却は議会の議決は不要となっている」との考えから、2度目の否決を経るまで、一顧だにしない態度で市議会に背を向けてまいりました。一括交付金に係るタイムリミットから、ようやく今月に入り、説明の必要性に気がついたのか、議会への態度を一変させたかと思えば、今月15日の県を招いた「不透明で不公正」な説明会から、わずか2週間足らずで議会での議決と、同時に土地の売買契約を月内に交わそうと焦り、議会の上空をこのところ停滞している姿は、進みたくても前へ進めない、まさに「迷走する台風」のようです。「仏の顔も三度まで」とは申しますが、三度目の議決を下せば、豊見城市議会はもとより、豊見城市政の歴史に大きな汚点を残すことになり、我々は、お互いに猛省をしなければなりません。今後、山川市政には、「学校給食費の無償化」「習い事の助成」「こども医療費無償化」等々、議会の過半数が得られなければ、実現が不可能な重要政策が盛りだくさんです。市長をはじめとした市当局に置かれましては、その点も十二分に留意し、今後の市政運営に励んでいただきたい旨、「エール」を送りたいと思います。

【波平邦孝】（※2：10：05～）

今日に至るまでさまざまな情報が錯乱、錯綜してきた。6月15日の総務財政常任委員会で、市長が9月定例会の上程に向けてしっかり調整していくと発言していたが、急に変更し、7月15日の説明会、今回の臨時会で判断してくださいという一連の流れでは、普通に考えて、賛成できない。5月26日の説明会もなんだったのか。すべてにおいて疑義が残る。時系列、順番がバラバラであり、具体的な議論がなされていない状況。そもそも与根西部地区のまちづくり、街の顔として、少なくとも、1年前から、市民、自治会、組合、議員との深い深い議論が必要だと思う。与根体育施設には、お世話になっており、思い入れもある。反対の立場（野党の立場）での反対というわけではなく、地域の代表、市民の皆様から付託を受けた立場として、現実的に賛成できない。

【川満玄治】（※2：16：00～）

再生医療についての説明では、一兆円規模といいますが、豊見城市に何割落ちるのかも分からないし、資料からもわからない。豊見城市の説明は、沖縄県からの説明をただ取って付けたような感じを受ける。悪くない施設だと思いますが、あまりにも内容が薄すぎて、どうしても時間が欲しかった。3月、6月と時間があつたにもかかわらず、今回、時間がないから認めてくれでは、将来の子供達に責任を持ってません。本当に大事な事業であれば、期限がある一括交付金ではなくても、豊見城市独自でも出来ると思います。今ではない。財政的に厳しいのであれば、売却先も検討しながら、いいグラウンドデザインを検討すべき。

【新垣繁人】（※2：30：45～）

3回目の上程は、かなり重いと思います。会派長会議の中で説明不足の話があり、市議会として、沖縄県に説明依頼を行っています。それより先に、何名かの議員が沖縄県に説明を受けにも行っています。沖縄県も豊見城市の経緯・流れ、かなり驚いていました。こんなにも議会に対して調整がなかったのかと。そのため、会派長会議で、説明不足のため全員協議会開催の話があり、その話に乗りました。再生医療産業については、中身が煮詰まっていない。反対の立場（野党の立場）での反対はしない。全員協議会の後に、各会派の真意を伝える機会があり、野党が否決するなら上程しないと話があったから、否決する旨の真意を伝えたが、なぜ、臨時議会を開催したのか。そが、市議会との信頼性を損なう。一括交付金としては、頓挫される。本当にこの事業をもう一度市議会とともに、やっていきたいのであれば、特別委員会を開くなり審議していく。市長、副市長には反省をしていただきたい。3月には抗議決議も行っている。6月には決めるべきだった。県が言っていた7月リミットをもっと早く市議会に伝えて対応するべきではなかったのか。議会の重みを受けとめてほしい。

賛成討論（要約・抜粋）

【伊敷光寿】（※ 2 : 03 : 30～）

現在の沖縄県のリーディング産業としては、観光リゾート産業、情報通信関連産業があげられ、「健康・医療」分野について、県が掲げる「沖縄県21世紀ビジョン基本計画」においては、今後成長が見込まれる産業の創設、活性化を図るとあります。また県への売却額の2億8,390万円は、現在の新型コロナウイルスの影響による歳入の減少や感染予防対策、また、市民や市内事業者のほか、さまざまな行政需要への財源にも繋がります。また県の資料によると、再生医療の国内市場規模は、2020年時点で260億円程度であり、2030年には約8500億円、2040年には、1兆円規模に発展すると予想されています。現在、コロナの影響を受け、企業が疲弊している危機的な状況の中で、これからの新産業で今の経済が救われることは間違いありません！再生医療とは、現在の医療では治療が難しいとされるパーキンソン病、脊髄損傷、心筋梗塞等の難病・生活習慣病などの根本治療の可能性のあるもので、現在、県外に委託している細胞培養加工の県内実施を目指しております。そのため将来の豊見城市にとって、新産業として大きな可能性があると同時に、病気に苦しむ方をより多く救う可能性のある有益な事業だと考えられます。さらには豊見城市内での雇用の安定的な促進として、産業振興施策と連携した企業誘致などにより、雇用の創設を図れること、県などの関係機関と連携した企業誘致、新産業の創出などの他分野の施策との連携も図り、安定的な雇用の持続と新規雇用の創出に繋がります。また市当局は、与根地域、土地権利者、学校保護者に向けての説明会、意見交換会を開き、この有望な新産業の誘致については、多くの市民が理解を示し、期待の声なども寄せられています。もし、この議案が可決されなければ、豊見城市の発展、ひいては沖縄県の発展に大きな禍根を残すものと思います。

【瀬長恒雄】（※ 2 : 12 : 45～）

これまでの市当局（教育委員会、産業振興課、IT管財課等）の対応を高く評価していて、野党議員からの疑義に十分対応してきた。6月5日（6月議会前）には、7月15日の全員協議会で説明した内容がわかる資料は配られていたので、資料を精査したら、この事業がどのようなものなのか、どのような未来が開けてくるのかは、判断できると思う。それを7月15日の全員協議会の説明では、判断できないというのは、議員の職責を放棄しているのではないかと感じる。一人一人の議員が、豊見城市の将来に、この再生医療拠点施設をどのように持っていくのか、どのような施設を誘致したほうが、市の発展につながるのかということの判断すべき。先日の新聞記事にも、区画整理関係者からは「市の土地利用計画に合致し、沖縄経済のけん引、市の発展につながる事業だ。大所高所から判断してほしい。」と掲載されていた。大局的な見地から判断をお願いしたい。

【儀間盛昭】（※ 2 : 22 : 50～）

平成27年2月に作成した豊見城市西海岸地区活性化基本計画書には、同地区の土地活用について計画されております。その中で、ヘルスケアゾーンの形成についても記載があります。再生医療産業については、豊見城市は一度断っているが、現副市長が就任して、再スタートし、現在となっている。説明が遅いから賛同できないは、議員としてやってはいけない。きちんと勉強して、判断をすべき。説明が遅いという理由に取り付けて、判断を誤ることは間違い。

再生医療産業拠点の推進は、豊見城市、沖縄県にとって大変有意義な産業。豊見城市は、全国一若者が多いまち。全国一子育て頑張っている人が多いまち。塾で勉強する子供達、支えている家族、学習塾の経営者も含めて、こういう素晴らしい職場が豊見城市にできれば、そういった子供達への道しるべにもなる。励ましにもなると思う。与野党知恵を出して、実現させてほしい。市内でも豊見城中央病院の皆さん、研究を頑張っている。細胞培養加工施設ができると、近くで連携し、豊見城中央病院も助かると聞いています。沖縄県、豊見城市で理系の若者たちが就職できる手助けになるように。空港に近い地の利も生かして、医療機関とも連携しながら、再生医療産業がうまくいくように、全国に、アジアに豊見城市の良さが伝わるようになる。

【瀬長宏】（※ 2 : 36 : 30～）

本議案が否決となっているのは、中学校のサッカーの部活に支障が出るというのが出発点であったが、現在は、教育委員会のご尽力で解決した。野党の反対の理由として、説明不十分だという点、わずか2週間で決めるのか、議会でも議論がもっと必要だったという点、臨時議会の開会理由の点がある。6月定例会の議会運営委員会では、委員会に付託し、委員会で十分な議論を図ろうと提案したが、認められずに即決案件となり、6月定例会初日に否決となりました。また、議会事務局を通して、必要な資料も要求し、6月5日に全議員へ配布され、資料には与根の優位性、グラウンドデザインについて、説明されている。また、6月15日の総務財政常任委員会では、市長が出席し、詳しく説明し、審議も深めた。7月15日には全員協議会で説明があった。疑義があれば、その時に沖縄県に疑問を問ひ、疑義を解消すればよかった。7月いっぱいタイムリミットは、共通認識になっており、また、沖縄県も呼んで説明をしたので、臨時議会を開催するのは、最低限の対応。臨時議会を開催しなければ、何のための説明会だったのかと市長の責任が問われます。2010年、再生医療等安全性確保法が制定され、政府を挙げて、国家プロジェクトとして、今後10年間1,100億円の予算を付けて、再生医療について動き出しました。優位性、アジアに近い、沖縄でも調査研究されて、平成29年3月、沖縄成長産業戦略の沖縄分科会というところでは、沖縄の優位性を細かく述べられている。全議員に配布された資料では、2040年には、国内でいうと1兆1,379億円の市場規模になる。ただ、もっと伸びていて、経済産業省の最新の資料によると、2040年には2兆円規模になると。2050年には、1兆3000億見込みだったのが、2兆5千億円に2倍近く伸びる。ほかの資料では、世界規模で、2050年15兆円規模の見込みだったのが、2050年38兆円となっている。著しく成長する分野というのは、政府も認めている。この産業で世界的には、韓国がトップ、その次アメリカとなっており、日本は遅れを取っている。豊見城市が今回のチャンスを逃すと、最低でも3年遅れる。成長の欠落となる。与根地域の今後の発展を考えた場合にも損失が懸念される。情報提供されたら、速やかに分析をし、市にとってメリットデメリットを比較し、それぞれ個々の責任で調査をし、決断をだすというのが議員の仕事。6月5日から現在まで50日以上期間がありましたので、その間調査研究しおけば、時間は十分にあった。時間が足りない、説明が不十分という理由で、反対するのはどうかと思う。豊見城市、沖縄県の将来を考えた場合、賢明な判断をしてほしい。感情論ではなく、賢明な判断を。

議案に対する議員の賛否一覧【令和2年7月臨時会】

議案 件名	議決結果	保和会					ZERO				公明党		日本共産党		真新会									
		徳元次人	新垣亜矢子	川満玄治	宜保安孝	大田正樹	外間剛	赤嶺吉信	比嘉彰	新垣繁人	宜保龍平	楚南留美	大田善裕	波平邦孝	仲田政美	大城吉徳	儀間盛昭	新垣龍治	瀬長恒雄	眞栄里保	瀬長宏	要正悟	伊敷光寿	
議案第43号 豊見城市立与根体育施設の設置及び管理に関する条例の廃止について	否決	×	×	×	×	※3	×	×	×	×	×	×	×	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

- ※1 「○」賛成、「×」反対、「欠」欠席、「除」除斥、「退」退場の意思表示をした上で退場、「―」議場に不在、「議」議長
 ※2 議長の場合、過半数議決については、議決に加わる権利（表決権）はなく、可否同数の場合に決定する権利（裁決権）があります。特別多数議決で法定されたものは議長にも表決権があります。
 ※3 大田正樹議員は早退のため表決に不参加。

一般質問 市政を問う

頁	質問議員	質問事項
9	あらかき しげと 新垣 繁人 (ZERO)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症防止対策について ・沖縄振興特別措置法（一括交付金）について ・貧困対策について
	ぎま せいしょう 儀間 盛昭 (日本共産党)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育振興について ・産業振興について
10	あらかき りゅうじ 新垣 龍治 (日本共産党)	<ul style="list-style-type: none"> ・大雨災害対策について ・新型コロナウイルス対策について
	なかだ まさみ 仲田 政美 (公明党)	<ul style="list-style-type: none"> ・中央図書館への「書籍消毒機」の設置について ・教育行政について ・消防行政について ・道路行政について ・特別定額給付金について
11	とくもと つぐと 徳元 次人 (保和会)	<ul style="list-style-type: none"> ・与根漁港複合施設について ・南斎場の増炉について ・行政サービスについて ・新型コロナウイルスの影響による救済措置について ・公共事業評価について
	ぎぼ りゅうへい 宜保 龍平 (ZERO)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症防止対策及び経済対策支援等について ・安心・安全なまちづくりについて
12	せなが つねお 瀬長 恒雄 (日本共産党)	<ul style="list-style-type: none"> ・ワクドキ懇談会について ・農業振興について ・文化財行政について ・住宅リフォーム助成制度について

頁	質問議員	質問事項
12	まえきと たもつ 真榮里 保 (日本共産党)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス緊急経済対策と今後の支援について ・雨水対策について ・道路行政について ・データ放送への加入について
13	ぎぼ やすたか 宜保 安孝 (保和会)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス対策及び経済対策支援等について ・道路行政について ・原付・小型バイクの試乗ナンバーについて
	かわみつ げんじ 川満 玄治 (保和会)	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県議会議員選挙について ・新型コロナウイルス問題について ・市長公約について
14	なみひら くにたか 波平 邦孝 (ZERO)	<ul style="list-style-type: none"> ・消防行政について ・農業振興について
	せなが ひろし 瀬長 宏 (日本共産党)	<ul style="list-style-type: none"> ・与根体育施設の設置及び管理に関する条例の廃止について ・新型コロナウイルス感染症対策について ・学校給食について ・子育て支援について
15	いしき まこと 伊敷 光寿 (真新会)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響による特別休暇等について ・新型コロナウイルスの影響による対応について
	あらかき あやこ 新垣亜矢子 (保和会)	<ul style="list-style-type: none"> ・豊見城市奨学金制度について ・国勢調査について ・市政運営について ・新型コロナウイルス感染症防止対策の支援について

【新型コロナウイルス感染症対策に配慮 登壇人数削減！質問時間短縮！】

6月定例会開会にあたり、通常、議員が執行部に対し資料提供や情報収集等の事前準備を行います。新型コロナウイルス感染防止対策のため、職員が隔日出勤となり勤務人数が半減したうえ、市民対応・給付金の支給準備に迫られる職員の状況を鑑み、議会への対応時間を軽減し、困窮する市民への支援対策を最優先にとの思いで、各会派の判断により、質問人数や質問時間を短縮する等の対応が行われました。

※QRコードにスマートフォンをかざすとインターネット中継が閲覧できます。

※一般質問とは、議員が市の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、疑問点について市長の見解を求めるもの。本市議会の質問時間は、答弁時間を含み1人42分以内です。

沖縄の4つの特殊事情 世界そしてアジアから見た沖縄

ZERO

新垣 繁人



沖縄振興特別措置法、
一括交付金について

質問 沖縄振興の意義として沖縄の特殊事情を伺う。

市長 沖縄が戦後、四半世紀余りにわたり我が国の施政権外にあった歴史的事情。広大な海域に多数の離島が散在し本土から遠隔にある地理的事務。我が国でまれな亜熱帯気候、海洋性気候にある自然的事情。最後に、我が国における米軍専用施設区域が集中している社会的事情。

質問 本市の一括交付金の現状を伺う。

総務企画部長 20事業に対し約6億1千万円の配分額です。

質問 令和3年度で一括交付金が終了だが本市の考えは。

市長 一括交付金が必要。積極的に関係機関へ要望したい。

質問 沖縄の特殊事情を受け入れた中で継続交渉をしておく必要があるのでは。

市長 国、県と連携したい。

新型コロナウイルス感染症
防止対策について

質問 本市において対策室が設置されたが現状と課題について伺う。

総務企画部長 令和2年4月

24日に企画調整課長を室長として独自対策班5名、給付金担当班4名の10名体制で設置され、独自対策として総額4億770万円規模の経済対策第1弾及び総額約7億9千万円規模の第2弾を取りまとめます。給付金班では特別定額給付金のオンライン申請方式や郵送申請方式、問合せ窓口等の業務を対応しています。

緊急事態で初めての業務に短期間での対応となったことから多忙を極めたが、現在は体制を縮小しています。

質問 第2波を見据えて対策室を強化するには、職員を併任ではなくて、期間中は専属で対策室を強化していく必要があるのではないか。

総務企画部長 今後新型コロナウイルス感染症の状況変化によって、国の対策事業の追加及び市独自対策事業が必要となる場合には、状況に応じて柔軟に体制を検討したい。

質問 コロナの影響で予算執行が困難な一括交付金が続いている事業について、事業組替えを含め県との調整状況を伺う。

副市長 新しい事業展開への組替えなど検討中。時期が来たら提案したい。

日本共産党

儀間 盛昭



給食費は段階的に
無償化めざそう

質問 教育・子育て・貧困対策の立場から、学校給食における負担軽減策を伺う。

教育部長 学校給食は7千500名超・年間200日、とても大きな施策。令和2年度には、学校給食保護者支援事業に取り組み、栄養充足の改善を図っています。学校給食費の負担軽減は、就学援助において、学校給食費に関しては基準を拡充し対応している。子ども未来基金条例制定後についても、現行同様、市民意識調査で求められている義務教育の充実に関する施策として展開したい。

質問 小中学校義務教育無償だという前提で教科書、学校も運営されている。全国で無償化を求める運動が大きく取り組まれている。国も、経済諮問審議会で、給食も無償化していくべきだとし、それにかかる経費も幾らと数字も発表されている、市で子どもを抱える家庭への貧困対策につながるものだと考えるが、給食での貧困対策を伺う。

教育部長 教育費、塾とか家庭教師、それを除いた部分で、

やはり給食費が占める割合はかなり高い、そういうところも考慮しながら、今後とも検討は進める。

質問 子ども未来基金の運営についてどういう取り組みをするのか伺う。

福祉健康部長 親と子が健やかに暮らすことができる、切れ目のない子育て支援施策の充実を図る事業に要する財源を安定的に確保することを目的として、創設を目指す。第一に市税やふるさと納税からなる自主財源及び市民等からの寄附の受け皿となる。第二に子どもに関する支援制度のニーズに応じて積増しや取崩しを柔軟に行うことで、長期的な維持運営が可能となり、財源確保が可能となる。第三に財源を安定的に確保、優先順位の下で計画的な事業実施が可能となる。子ども未来基金は本市において必要不可欠。市民参加の下で取り組んでいく。

質問 どの程度の積立てを考えているか伺う。

福祉健康部長 令和2年度1億円程度を出発点とし、事業の優先度、必要性、財源等の見直しなど見極め、事業規模としていきたい。

子ども未来基金条例の 早期制定めざそう

日本共産党

新垣 龍治



市民を守るための セーフティネットの強化が必要

**新型コロナウイルス感染症は
市民生活に大きな影響
を及ぼす。**

【質問】生活福祉資金貸付の件数を伺う。

【福祉健康部長】本市社会福祉協議会の窓口における特例貸付金の件数については、5月末現在で461件です。

【質問】個人事業者からの、融資制度の申請件数を伺う。

【総務企画部長】セーフティネットの認定書の申請件数は、6月10日現在で224件。また、本市独自の経済支援策で融資決定を受けた事業所への支援給付金は6月10日現在で35件、281万5千円の支給決定をしています。

市民を速やかにサポートできる、体制強化を図りたい

【質問】失業や廃業、休業など、生活苦を余儀なくされる市民を守るため、生活保護などのセーフティネットの強化が必要だと考えるが、見解を伺う。

【福祉健康部長】就労や生活支援等の相談窓口として、社会福祉課内にパーソナルサポートセンターを設置、新型コロナウイルスの影響で生活が困難している方からの相談にも対応しています。特に生活困窮や精神的相談については、各関係機関と情報共有を図り、適切なサポートが速やかにできるような取り組みを行っています。今後も相談に素早く対応できるように、体制の強化を図りたい。

**大雨時、低地の真玉橋では
不明水の対策が必要**

【質問】5月連休中の大雨による真玉橋地内の県道11号線での下水道マンホール周辺の道路アスファルトめくれについての対応を伺う。

【上下水道部長】沖縄県南部土木事務所と調整をし、アスファルトの補修、マンホール本体の隙間が発生していたことから、補修工事を近日中に行う予定です。

【質問】原因究明の必要があると考えるが見解を伺う。

【上下水道部長】今年度、不明水に対して調査を行う予定です。不明水が多いところが想定される下水道管の敷設年度が古い地域や、開発業者が敷設した地区などに流量計を設置し、晴天時と雨天時の流量の調査、解析をして、不明水の把握を行います。今年度は1地区を調査する予定です。

公明党

仲田 政美



「書籍消毒機」が設置され中央図書館利用者が、より安心快適に!!

【質問】中央図書館へ新型コロナウイルス感染症防止対策の一環として各自がセルフで使用できる、「書籍消毒機」を設置する考えはないか見解を伺います。

【教育部長】書籍消毒機は紫外線を使用して書籍の殺菌消毒をするとともに、書籍に風を当てること、挟まったごみや臭いを取る機能があります。図書館利用者の安心で快適な読書環境の整備に、6冊対応できる機械を早速購入し、設置したいと考えています。

Net119緊急通報システムが、7月1日より運用開始

【質問】聴覚や会話に障がいのある方のための安心の伝達手段の媒体として、「Net119緊急通報システム」導入について、当局の見解を伺います。

【消防長】聴覚障害や言語障害を持った方たちが利用できる重要な通報手段で、その整備は極めて重要です。県消防センター、障がい長寿課と協力し運用に向けて取り組みます。

【質問】字伊良波616の6付近の道路は大雨時、隣接する畑から流出する泥水で冠水、改善策について見解を伺います。

【経済建設部長】農家と協議をさらに詰め、台風シーズンと

**端末整備、全て今年度中に
完了する**

【質問】文科省の「GIGAスクール構想加速による学びの保障」として、一人一台端末整備の前倒しについて見解を伺います。

【教育部長】GIGAスクール構想は当初、令和5年度までに順次児童・生徒の一人一台端末の整備を行う予定となっていました。しかし、学校の臨時休業時における児童・生徒の学習を保障するための環境整備のため、今年度限りの端末整備に係る補助金が創設され、年内の端末整備を目指しています。

**個人の意思で制服選択制を
導入**

【質問】令和元年9月議会でも一般質問させていただきました。その後、系満市でも制服の選択制を取り入れた中学校が誕生しています。本市においても学校における選択制について、見解を伺います。

【教育部長】教育委員会としましては現状を踏まえながら、制服の選択制については検討が必要であると認識をしています。

さらに詰め、台風シーズンと

赤嶺吉信議員の与根漁港への想いを受け、会派代表で質問！

保和会

徳元 次人



与根漁港複合施設について

指定管理の方向性は、

【質問】 経済建設部長 与根支部を考
えている。

【質問】 随意契約の考えていいか。

【質問】 経済建設部長 可能だと考え
ている。

火葬待ち改善のため増炉を

【質問】 増炉の方法を伺う。

【市民部長】 6月15日からは優

先受付など改善対応を行った
後、火葬待ち状況を踏まえ、
増炉の必要性を検討し、判断
していくとのこと。

オンライン化で行政サービ
スを本質的に向上すべき!!

【質問】 各種証明書や各課から
の手続きに係る資料などオン
ライン化し、電子対応すべき。

【市長】 大分デジタル化が遅れ
ている印象を持っている。書
類等も含め簡素化し、時間を
待たずに自宅からでもいろ
いろ取得ができるような環境を
随時発信していきたい。

コロナウィルスの影響で
実態に応じて救済すべき

【質問】 国の支援条件に該当し
ない案件について対応を伺う。
【総務企画部長】 新たな支援策

が実施されるので市内中小企
業者を支援していきたい。

全児童生徒にPCを!!

【質問】 GIGAスクール、オ
ンライン授業対応の手段は。

【教育部長】 児童生徒一人一
台

端末整備を令和2年度に前倒
して整備し、年末までの端末
整備を目指す。

企業泣かせは良くない

【質問】 工事成績評定について
図面にはない埋没物を企業努
力でやった評価がない。この
大事なことが市長に報告すべき。

【上下水道部長】 報告はして
いない。

【質問】 さらに異議申立てが
あった。報告したか。

【上下水道部長】 これから報告
したい。



赤嶺吉信議員の願い！与根漁港活性化へ!!

ZERO

宜保 龍平



新型コロナウイルス感染症
防止対策及び経済対策支援
等について

【質問】 失業者に対して現在ど
のような支援が行われている
のか状況を伺う。

【総務企画部長】 職種別の募集
状況としては、一般事務が18
名、保健師もしくは看護師1
名の計19名分を募集していま
す。

【質問】 豊見城市新型コロナウ
イルス感染症緊急経済対策の
一環として市議会議員報酬の
減額検討と併せて、市長を含
む常勤特別職の給与について
も双方で検討する必要を提案
してきた中で、今議会におい
て減額措置の運びとなりました。
引き続き第2弾の幅広い
支援対策を講じる必要がある
と考えるがその内容を伺う。

【市長】 主な内容としては臨時
休校等の緊急時においても学
びを保証できる一人一台の学
習用端末の整備・感染予防に
取り組む事業者に対して5万
円の助成金と市の認定ステッ
カーの配布・クーポン券5千
円分を市内全世帯へ郵送して
いきます。

【質問】 第2波を想定した場
合、保育や教育現場において

も臨時休校の判断や登園自
粛に対する支援などスピー
ディーな対応を行わなければ
ならない。第2波を見据えた
本市の見解を伺う。

【福祉健康部長】 認可保育所等
の支援については登園自粛要
請期間の利用日数に応じた日
割減免により保護者の負担軽
減を図るとともに、減免によ
り保育料収入が減ることとな
る施設へは給付費で補填する
ことで、保育士の給与や運営
費が維持されるよう取り組ん
でいきます。第2波を見据えた
支援については、これまでの
蓄積されたノウハウや支援策
をベースに、国や県の支援策
の動向等を踏まえながら適宜
対応します。

安心・安全な

まちづくりについて

【質問】 防犯カメラ等の国から
の緊急整備事業があるないに
してもどこにカメラが必要等
の整備計画も含めて把握すべ
きでないか。

【市民部長】 防犯灯の必要性、
それから防犯カメラに関して
も有効性を検証し、設置基準
や方針等の作成に向けて取り
組んでいきます。

日本共産党

瀬長 恒雄



新型コロナウイルスに負けずに 豊見城市の農業振興を

農業振興について

質問 新型コロナウイルスによる収入減で農家経営が困難な農家に対する支援策を伺う。

経済建設部長 持続化給付金や雇用調整助成金、農業労働力確保緊急支援事業、国産農林水産物等の販売促進緊急対策事業、公共施設等における花卉の活用拡大支援事業、肉用子牛流通円滑化緊急対策事業、学校給食用牛乳の供給停止に伴う需給緩和対策事業、農林漁業セーフティネット資金等の各種資金、農業共済の保険料支払いの延長等。

質問 壊れたビニールハウスの再生に使える補助金を伺う。

経済建設部長 令和2年2月に創設された「産地生産基盤パワーアップ事業」があります。事業の内容は、継承者不在の農業用ハウスを新規就農者や担い手等の継承者に継承するために、再整備や修繕等の経費を支援する。補助率は国が2分の1で、事業実施主体は都道府県市町村、公社、土地改良区、農業者の組織する団体等となっています。

ワドドキ懇談会について

質問 昨年度（令和元年）の

ワドドキ懇談会について伺う。

市長 23自治会で懇談会を実施し、総参加人数は476名、質問及び要望件数は総合計で459件。市民の声に対し膝を交え、意見交換をすることができ、本市の目指す協働のまちづくりに欠かすことができない地域課題の共有が図られた。

文化財行政について

質問 デジタル博物館事業について伺う。

教育部長 文化課では、歴史資料の収集、保存、研究活動を行い、収蔵品は数千点、写真資料は数万点の所有がある。令和2年、令和3年にデジタル化作業とイベントなどの公開活動を同時に行い、令和3年度にデータベースを完成させ、ホームページでの公開を予定。インターネットで公開することで時間や期間、距離などの制約がなく、豊見城市の歴史や文化に関する情報のアクセスが可能となります。

質問 文化財の収集、保護のために博物館の建設ができないか伺う。

教育部長 個人や各種団体などから寄贈される資料が年々増えていくことも想定されますので、調査研究したい。

日本共産党

真栄里 保



新型コロナ対策へ子育て支援、 くらし支える豊見城市政の実現を

新型コロナウィルス緊急経済対策と今後の支援について

質問 市独自の子ども対策について伺う。

福祉健康部長 臨時給付金に1人あたり1万円上乗せ給付。1人親世帯に対して児童1人に1万円支給する。国の定額給付対象外の令和2年4月28日〜令和3年3月31日までの新生児にひとりにつき5万円の給付を予定している。

質問 児童生徒への精神的ケアについて伺う。

教育部長 担任、養護教諭、学校職員で対応し児童生徒の精神的ケアに努めている。

質問 受験を控えた中学3年生への支援について伺う。

教育部長 教職員の負担軽減と受験を控える3年生の支援のために学習支援員を更に2名ずつ増員して各中学校へ配置する予定。

雨水対策について

質問 とよみ小前高安北交差点の氾濫、冠水防止対策について伺う。

上下水道部長 県道11号線拡幅工事に併せ、雨水幹線の一部延長、交差点内の路面排水施設の整備など沖縄県と調整

し改善できるよう取り組む。

質問 とよみ小裏門付近の氾濫防止対策について伺う。

上下水道部長 大雨前や台風前にパトロールし、事前に清掃作業を徹底したい。

道路行政について

質問 字根差部、クラウンハイツ根差部前の道路について伺う。

経済建設部長 路線認定の基準や市道の構造条件を満たしていれば、市道として認定が可能。道路台帳作成委託業務が発注できるよう取り組む。道路亀裂と対策については、現場状況の変化に注視しながら対応していきたい。

質問 金良集落内カーブミラー設置について伺う。

経済建設部長 金良4番地付近にカーブミラーと交差点を示す路面標示を設置し、金良37番地付近もカーブミラーの設置に向け取り組む。

質問 データ放送に加入する事について伺う。

総務企画部長 自治体情報としてお知らせやイベント、防災情報の発信が可能となり市民サービス向上に繋がる。加入に向け積極的に検討したい。

感染予防対策推進 事業者への支援を強化

保和会

宜保 安孝



全世界帯へ5千円の
クーポン券を配布

【質問】 市内飲食店への支援策について伺う。

【総務企画部長】 一つ目は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行っている事業者ごとに一律5万円を助成し、認定ステッカーを進呈。2つ目に、認定ステッカーを目印にして登録事業者で使用できるクーポン券5千円分を市内全世界帯へ郵送します。

ファミリーマート豊見城警察署前店付近の道路改良工事について

【質問】 道路改良工事を行う際地域住民へしっかりと説明を行ったのか伺います。

【経済建設部長】 平成28年1月21日に与根公民館において関係地権者、地元市議会議員、与根自治会の方々を対象に説明会を行っています。

【質問】 那覇方面から与根に入ることにはできませんが、これまで利用できていたファミリーマートへの乗り入れが全くできなくなり、川沿いの側道も通れなくなりました。現時点での改善策について伺う。

【経済建設部長】 市道286号線から

ら旧10号線を横断しましてコンベニのほうに乗り入れの検討をしているところです。

【質問】 アンケート等も含め、その後どうなっているか進捗状況を教えてください。

【市民部長】 販売業者に試乗ナンバー制度についてニーズ調査を実施しました。調査した結果、8割が試乗ナンバーを利用したいとの意向がありました。導入によりバイク販売業者が試乗のたびに行っていた登録申請が不要となるほか、いつでもバイクの状態が確認できることで信頼性が確保され、販売促進につながることを期待できます。また、バイク購入者も、試乗によりいつでも状態確認できるというメリット、市においても登録業務に係る事務負担の軽減が期待できることから、現在、今年度中の導入に向けて、制度の構築や条例整備等の準備を進めているところです。

その他の質問

- ・ 国保税や介護保険料の減免措置の内容について
- ・ 持続化給付金のサポート等

市長と副市長が交代で出勤・自宅待機したのは11市で豊見城だけ!?

保和会

川満 玄治



【質問】 新聞に書かれている市長日程は、何も書かれていない日は休みで、「終日事務調整」というのは、役所に勤務で来ている認識でいいか。

【総務企画部長】 市長日程がない場合、市長日程を掲載していない日は、大方休日ということですが。

職員と同じなのか。市長・副市長の交代出勤に疑問

【質問】 県内11市に全部電話をかけ状況を聞いたが、那覇市・浦添市・糸満市・名護市・宜野湾市・うるま市・沖縄市は、職員のみ隔日勤務、市長・副市長は対象外。南城市は職員の隔日勤務は部署によってばらばらで市長・副市長は対象外。宮古島市・石垣市は管理職以外の職員は隔日勤務で管理職と市長・副市長は通常出勤。各市の職員の話をもとめると、特別職の市長がコロナの時に休むと緊急事務決裁が取れなくなり非常に困るとのことでした。コロナのような未曾有の緊急事態の時は迅速な事務調整が何度もあり、どちらかが休むと困りますとのこと。市長と副市長は個室のため、職員のように3密になる可能性が少なく、市長・副

市長は隔日休みはやらなかった。特別職は対象ではない。これを聞いて、豊見城市の職員はどう思いどう感じるのか、私は疑問に思う。4月15日〜5月14日まで、市長・副市長は1日置きに交代出勤したのか。

【副市長】 2班集体期間中、市長と私が重ならないように配慮したので、特に2人が揃って調整という必要がない時は、どちらかは出勤、一方は自宅待機という体制を取っていた。

大田正樹議員依頼の質問

【質問】 新型コロナウイルス問題について、医師、看護師、病院スタッフには助成があるが、薬剤師等には現場前線で戦っているが光が当たっていない。市は助成ができないか伺う。

【福祉健康部長】 薬局等の支援は、医療機関と同様に国で統一的に実施が適切だと考えているが、市も第二弾の「事業所感染予防対策推進事業」として、感染症拡大防止対策を行っている事業所に対し、1事業所当たり5万円の助成を予定している。調剤薬局についても、その対象事業所なので、ご活用して頂きたい。

市民の生命、身体及び財産を守る 消防職員に最大限のフォローを！

ZERO

波平 邦孝



消防行政について

質問 市民の生命、身体及び財産を守っている消防職員の特殊勤務手当を早急に引上げるべきだと強く思うが市長の見解を具体的に伺う。

総務企画部長 特殊勤務手当の見直しについては、他市町村の現状を踏まえつつ勤務の特殊性に応じた手当の支給に向けて検討していきます。

質問 警防、救助、救急、潜水と4つの緊急手当がありますが、早急に条例改正をし、手当を全てつけるべきだと強く思うが、特に救急に関しては先行して手当をつけていく考えはないか伺う。

総務企画部長 救急についてもそうですが、その他手当も前向きに検討していきます。

質問 支給条例の早期改正、引上げに向け、市長の決意を伺う。

市長 消防署、もしくは総務企画部とも調整を図りながら前向きに検討していきたい。

質問 消防職員の業務負担の緩和に向け、令和3年度の増員についてどのように考えているか本市の見解を伺う。

総務企画部長 職員増員や体制の再構築に向けて計画的に

取り組み、非常招集の負担軽減に努めていきます。

質問 定数外採用、前倒し採用については、当局としてどのように考えているか伺う。

総務企画部長 前倒し採用については、令和3年度は前向きに検討します。

農業振興について

質問 人・農地プラン検討会で農業従事者の方々から実際どのような意見が上がっているのか状況を伺う。

経済建設部長 現在使用していないハウスの老朽化に対する再利用・修繕補助の必要性について意見がありました。

質問 経年劣化したビニールハウスの件数を伺う。

経済建設部長 経年劣化したビニールハウスは54件です。

質問 スマート農業に対する本市の取り組みと申請件数を伺う。

経済建設部長 現在のところ申請はありませんが、今年度JAおきなわ豊見城支店が行う豊見城市野菜振興推進協議会補助金を活用した実証試験の結果を今後のスマート農業の推進に活用していきます。

日本共産党

瀬長 宏



与根への再生医療産業誘致は市の 発展と社会貢献する取り組みです

質問 与根体育施設の設置及び管理に関する条例の廃止について、市の市有財産有効利用審議会で、どのような答申がなされたのか伺います。

総務企画部長 沖縄県における当該用地の土地利用は、ウエルネス産業など本県のリーディング産業となる高付加価値型の産業の誘致を推進する市の方針に沿うものであります。また、隣接する健康増進地区や物流拠点とも連携した活用が見込める内容となっている。これらのことから総合的に判断して、沖縄県が計画している細胞培養加工施設として県へ3千㎡の市有地を売却し、再生医療産業拠点の形成、推進を図ることが望ましいとの結論に達した。以上が答申となります。

質問 与根地区の優位性をどう考えているのか。

総務企画部長 まず臨空性の高さが挙げられます。再生医療に用いる細胞の寿命を考えると、輸送時間の短いことが重要であり、今後アジア市場に展開していく場合には、那覇空港に近く、短時間で輸送できる立地条件は大きな強みとなります。また、那覇空港自動車道へのアクセスもよい

地区です。再生医療の実績がある県内医療機関や各研究機関等との連携が図りやすい立地であるため、イノベーションの誘発及び促進が期待できるものと考えています。関連分野企業の拠点形成に必要なまとまった土地が確保されていること、再生医療産業を本市の新産業として成長させる高い可能性を持った地区であると考えています。

質問 部活の練習環境の水準としては、これまでのレベルをきちんと確保できるという代替案になっていないのか。

教育部長 非常に環境のいい場での練習ができています。昨日もサッカー部、それから女子サッカー部も一緒に練習をしているところを見たのですが、いい環境で練習できていると考えています。

新型コロナ対策について

質問 議会からの要請に対する対応について伺う。

総務企画部長 議会からの38項目の要請に対し、37項目において対応のめどがついている状況です。

その他の質問

・学校給食費の無償化について

認可保育園のコロナによる休業や勤務縮小は、特別休暇で有給！

真新会
伊敷 光寿



新型コロナウイルスの影響による特別休暇について

質問 5月13日付、琉球新報、沖縄タイムスの紙面に掲載された新型コロナウイルスの影響により、休暇を取らざるを得なくなった保育士について伺う。勤務体制はどのようになっているのか。

福祉健康部長 在宅勤務を取り入れるなど、受け入れ児童数に応じたシフト編成が行われた。

質問 園に通う子どもの数が減り、職員が余る状況となり、一部の園から年次有給休暇の処理、また欠勤扱いとなったとの声がある。給与が減額されるなどの事例が発生し、私は電話や会って、相談を受けました。公金である運営費は、満額支給されているが、人件費が支給されていない、もしくは代休を取らせることは労働基準法第39条を見ても、監査の指摘事項である。新型コロナウイルスによる休園や規模縮小に伴う4月以降の休暇については、遡って特別休暇で有償と補償されるのか。休暇等について行政からの今後の園への指導、支援について伺う。

福祉健康部長 市内認可保育園においては、厚生労働省の労働担当部署、保育担当部署及び、内閣府の給付費担当部署の連名で通知がある。新型コロナウイルスの影響で休業させた手当は、施設型給付費等で通常どおり人件費の給付を行うため、職員に通常の賃金を支給する通知となっている。

質問 現場の課題を共有するため、本市ホームページに意見箱を作成してはどうか。

福祉健康部長 ホームページにご意見、ご要望を投函できる電子意見箱があるので、窓口や電話での相談に併せて、対応する。

質問 相談窓口はあるのか。

福祉健康部長 賃金や休暇について労働環境に不満があり、雇用主との間で改善が図られないときは、本市の保育子ども園課に相談し、また沖縄県保育士・保育総合支援センター及び沖縄労働局、那覇労働基準監督署にも相談する窓口がある。

「コロナ支援」は魔法の言葉？ 第2波では冷静な議論と判断を

保和会
新垣 亜矢子



本市の厳しい財政状況の中で無理な予算化は財政破綻招く

質問 緊急性を優先し、議論が足りないまま議会を通っている感覚。特別定額子育てスタート応援給付金事業3千875万円で令和3年3月31日までに出生の新生児へ5万円給付は、貰う方は嬉しいが、これは子育て政策でコロナ対策ではない。第2波のコロナ対策は冷静な判断をして欲しい。困っている市民に直接支援金が届けられる市独自の支援策が大事ではないのか。

副市長 本市にとって必要な対策として整理をして提案をした。

質問 奨学金制度見直しで、合格直後の入学金や授業料の貸付を

質問 市の育英会の寄附金は平成29年度439万6千円、令和元年度55万7千258円と減っている状況。奨学金制度は償還金と寄附金がないと貸与を増やせず、財源の不安定さも心配。借手のニーズも変わっていると思う。現在の奨学金を毎月受取る方法が良い人もいるが、入学準備金や、合格が決まり次第支払う入学金や授業料の貸付や給付など、ま

まった金額が必要な世帯もある。市育英会の役割も時代に合ったものに見直す時期に来ているのではないかと。

教育部長 育英基金事業、制度設計は見直す時期に来ていると認識し、年度当初には担当課に指示をした。日本学生機構で補えない入学前準備金等の検討を進めていきたい。

質問 財源ですが、県外では既に「ふるさと母校応援」などのふるさと納税の項目を掲げるところもある。市長の掲げることも未来基金にも当てはまると思うが「豊見城市学生応援ふるさと納税」の項目いかがですか。

教育部長 検討していきたい。

市長 今後良い方向に向けるよう検討していきたい。

育英会への寄付金額

単位：円

平成26年度	1,757,000
平成27年度	3,848,180
平成28年度	2,759,339
平成29年度	4,396,000
平成30年度	1,219,571
令和元年度	557,258

育英会の寄付金は年々減少し財源確保が課題！

感染症対策の徹底について

https://www.city.tomigusuku.lg.jp/municipal_government/55/13572



沖縄県内の緊急事態発令状況及び警戒レベル（感染蔓延期）の段階に応じ、更なる感染防止対策を
図る必要がある場合においては、本会議場及び各種委員会における発言者に対しマスク着用に加え
フェイスシールドを着装すること等の感染対策について、事前に議会運営委員会にて決定すること。

7. 行動計画（フロー図）

豊見城市議会議員において、新型コロナウイルス感染症の罹患や、その疑いが生じた場合（PCR
検査を受検した場合含む）においては、別紙行動計画フロー図に基づき速やかな処置をとることと
する。

8. 公表

豊見城市議会議員が新型コロナウイルス感染者として診断（認定）を受けた場合、当該議員の人
権尊重・個人情報保護に配慮する必要があることから、実名の公表は差し控えることとし、公表内
容は次に示す【例1】のとおり行う。

【例1】略

ただし、感染者として診断（認定）され、かつ当該議員が疑症状を呈した日から2日前より隔離
開始までの期間に議会等開催事実がある場合においては、公表を【例2】のとおり行うとともに、
保健所への情報提供に基づく指導を基本とし、傍聴者等への感染のリスクが生じた場合は、濃厚接
触者、又は接触者の如何に関わらず傍聴人受付簿に基づき、直接傍聴者本人に対し周知を行う。

【例2】略

9. 会期中における感染者又は感染疑いが発生した場合

議会開催中において、本会議場等へ入場した議員、職員、傍聴者等に新型コロナウイルス感染者
が発生した場合等の緊急時においては、主に次に示す事項について、感染拡大防止及び関連法に基
づく適切な議会運営のための検討を行うこと。

- ① 人命救助（救急要請・隔離・退場）の必要性
- ② 議会運営形式等についての検討の必要性
- ③ 保健所等との連携の必要性
- ④ 議長方針決定及び議会運営委員会開催の必要性

また、会期中の夜間・土・日・公休日等においては、本申し合わせ事項7. 行動計画（フロー図）
に従い適切な措置を講じるとともに、新型コロナウイルス感染者が発生した場合等の緊急時におい
ては、次回会議までの間において、議長方針決定及び議会運営委員会等を適宜開催し、当期議会及
び委員会等の運営形式等について協議すること。

10. その他

当面、この申し合わせ事項により感染症対策を推進するものとし、急を要する事項、軽微な変更
等については、議会運営委員長と議長において協議の上、改定可能とする。



豊見城市議会における新型コロナウイルス

(※一部抜粋。全文については、豊見城市議会ホームページをご参照ください。)

1. 議会運営に使用する各室換気について

議会運営に必要な本会議場、委員会室、議会会議室、会派室、議会事務局執務室等（以下「本会議場等」という。）について、大人数が長時間使用する場合は適宜、空調機に備わる換気機能を作動させ、又は窓の開放による場内換気を徹底すること。

2. 手指衛生の徹底について

本会議場等へ入場する議員、職員、傍聴者等全ての者は、入場前に、アレルギーがある場合等の特別な事情がある場合を除き、消毒液による手指消毒を行うこと。

3. マスクの着用について

本会議場等に入場する議員、職員、傍聴者等全ての者は、マスクを着用すること。マスクは、各自で調達すること。

4. 健康管理の徹底について

本会議場等に入場する議員、職員、傍聴者等全ての者は、自らの責任において3密を避ける新しい生活様式を取り入れる等、健康管理を徹底し、次に掲げる症状がある場合には、議会事務局長へ申し出ること。

- ① 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状、味覚や嗅覚に異常がある等の場合
- ② 重症化しやすい高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD）等の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている場合で、発熱や咳等の比較的軽い風邪の症状がある場合
- ③ 上記以外の方で発熱や咳等比較的軽い風邪の症状が4日以上続く場合

5. 本会議及び委員会等の傍聴について

本会議及び委員会等の傍聴については、インターネット議会中継の活用を促す等により、極力ご遠慮願うこととする。

なお、どうしても傍聴を希望する者は、議会事務局職員の立会いのもと、非接触型体温計を使用した検温に応じ、37.5℃以上の発熱が確認された場合入場を辞退いただくこと。また、入場の際は、傍聴人受付簿に、緊急連絡先を記入の上傍聴を認める（報道関係者除く）こととするが、傍聴席においては、私語を控え、密集による感染リスクの軽減を図るため、適度な間隔をとるための制限を実施すること。

6. 本会議及び常任委員会等の運営について

本会議及び各種常任委員会においては、私語を控え、議長・委員長からの発言を許可された場合において発言することを再確認すること。

なお、答弁者、説明員においては、必要最小限の出席を求めることとする。

また、発言機会の多い「議長席」、「演台」及び「答弁台」には、クリアパーテーションを設置し、

豊見城市議会全員協議会開催！

令和2年7月15日「豊見城市与根西部地区新産業拠点地区における再生医療産業拠点形成計画について」を議題とし、市長、副市長をはじめ、関連部課長、沖縄県ものづくり振興課長等の説明を受けました。
多くの議員から、活発な質疑がありました。



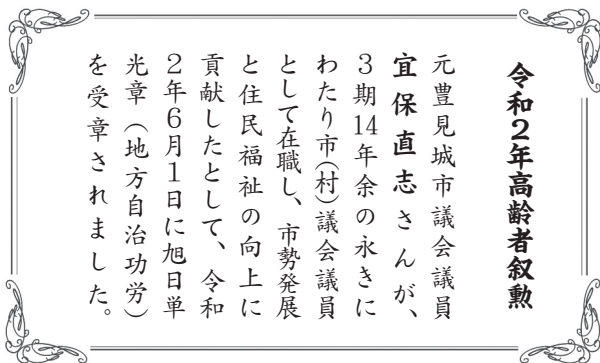
政務活動費収支報告（平成30年度～令和元年度）

（単位：円）

	調査研究費	研究費	広報費	広聴費	資料作成費	資料購入費	合計	返還額 (残余金)
H30年度	306,083	227,278	67,906	454,998	488,957	395,801	1,941,023	746,149
R1年度	35,000	678,367	0	537,582	708,938	113,179	2,073,066	472,146

政務活動費とは

議員の調査研究・その他の活動に必要な経費の一部として、本市では、議員1人あたり年額12万円（月額1万円）を政務活動費として交付しています。詳細は、豊見城市議会ホームページ「情報公開」に掲載しています。



議会の傍聴について（お願い）

現在、本市議会では、新型コロナウイルス感染症対策を引き続き実施するため、極力、傍聴をご遠慮願うこととしております。

なお、議会傍聴を希望される場合は、16～17ページの「豊見城市議会における新型コロナウイルス感染症対策の徹底について」を十分ご理解いただきますようお願いいたします。

傍聴人数は
6月定例会 **13**人
7月臨時会 **24**人



編 集 後 記

6月23日、沖縄県は戦後75回目の慰霊の日を迎えました。今年はコロナ禍により追悼式の規模が縮小されましたが、それぞれの場所で平和を祈ったことと思います。

このような中、沖縄県内では1,900名を超える新型コロナウイルス感染者が確認され、行事の中止や延期、小中学校の臨時休校など自粛を余儀なくされました。

まだまだ暑い日が続きますが引き続き換気の悪い密閉、多数の人の密集、間近での密接など3密を避けていただき、屋外でのマスク着用時の熱中症対策として、人と2メートル以上離れている時はマスクを外し、こまめな水分補給を心掛けるようよろしくお願いいたします。

また議会だより調査特別委員会では感染症対策として、編集委員はマスク着用と手の消毒を徹底し、席を離すなど形式を改め今回の議会だよりの編集を行いました。

6月議会が終わり、これから9月議会に望むにあたり、議員一丸となって市民生活の支援、地域経済の補償等を行政へ求めていきます。

（伊敷 光寿）

議会だより調査特別委員会

【委員長】新垣亜矢子 【副委員長】川満 玄治
【委員】仲田 政美 新垣 龍治 伊敷 光寿 宜保 龍平

市議会の詳しい情報は、豊見城市議会のホームページをご覧ください。

豊見城市議会

検索



自動車の事ならなんでも、軽自動車から大型車両まで…
車検・钣金塗装のトータルサポート。

新車販売・メンテナンス
Nakamura
auto repair shop



車検・一般整備・钣金塗装・任意保険・新車・中古車販売/現金・オートローン・リース
民間車検場 沖指第52号 認証849
(有)仲村自動車整備工場

〒901-0231 沖縄県豊見城市字我那覇506番地
TEL.098-850-2233(代) FAX.098-850-3506

新車・中古車販売! 全メーカー取り扱い ローン・リースOK!

<http://www.nakamurajidousya.com>



SUZUKI **DAIHATSU** **MAZDA** **TOYOTA** **SUBARU** **HONDA** **MITSUBISHI MOTORS** **NISSAN**

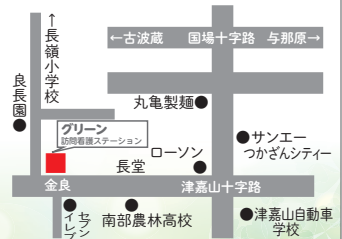
ずっとと家で過ごしたい。

自分らしく、穏やかな生活を送るためのお手伝い グリーン訪問看護ステーションはあなたをサポートします。



株式会社 Green 沖縄

グリーン訪問看護ステーション



グリーン訪問看護ステーションの3つの特徴

- ① 経験豊富な専門スタッフ
- ② いつでもどこでも相談可能
- ③ 24時間対応します

!何でもお気軽にご相談下さい!

〒901-0204 沖縄県豊見城市字金良 77-1

TEL.098-996-4827 FAX.098-996-4837

(有)APセンター 南斎苑

最期にしてあげられること… 私達のご遺族の想いに寄り添い真心を込めてお手伝いします

- ・ 高速 / 豊見城 IC より車で5分
- ・ 豊見城市役所より車で10分



納得の南斎苑セットプラン
38万~ (税別)
ホール使用料込



化粧・ご遺体保全処置

法事・年忌法要

家族葬セットプラン

18万~ (税別)

※通夜室(1泊)と必要な葬具を含みます



NPO 法人 内閣総理大臣認証 第1767号 全国葬送支援協議会

全葬連 if 共済会加盟店

(有)APセンター 南斎苑 (県道7号線沿い) 糸満市字北波平 382-1 ☎ 098-859-1125 ※事前相談承り中!

皆様とともに、感謝とともに、おかげさまで40年

40 YEARS
since 1980

Kokusai Printing Co., Ltd. 40th Anniversary



想いをカタチに。

「大切な想い」をカタチに
コミュニケーションを支える印刷、
私たちにお任せください。

総合印刷 デザイン制作 企画編集

学術誌 会社案内 記念誌 ポスター チラシ パンフレット DM 伝票



ご縁を大切に。想いを形に
株式会社 国際印刷

[本社]
〒901-0147 沖縄県那覇市宮城1-13-9
Tel 098-857-3385 Fax 098-857-3892

[北部営業所]
〒905-0021 沖縄県名護市東江4-7-27 302
Tel 0980-43-6555 Fax 0980-43-6550

[南部営業所]
〒901-0235 沖縄県豊見城市字名嘉地67-1
Tel 098-857-8376

温かみのある「紙」媒体として

皆様のビジネスパートナーとして
「紙」のもつ温かさ、優しさを伝えます。



株式会社 ふちかみ

【沖縄支店】

〒901-0502 沖縄県八重瀬町字大頓 1302 番地

【紙業部】

TEL.098-998-9950 FAX.098-998-9988

【文紙部／管理部】

TEL.098-987-1127 FAX.098-998-9953

【本 社】

〒899-5652 鹿児島県始良市平松 279-2 TEL.0995-64-5107

【福岡支店】

〒811-2308 福岡県糟屋郡粕屋町大字内橋 758 TEL.092-939-5590

■ 発行 / 沖縄県豊見城市議会 議長 大城古徳

〒901-0292 豊見城市宜保一丁目1番地1
電話 (098) 850-0025 FAX (098) 850-6444

■ 編集 / 議会だより調査特別委員会 委員長 新垣亜矢子

https://www.city.tomigusuku.lg.jp/municipal_government/55
glkat@city.tomigusuku.lg.jp